

# シゲルくん通信

## NEO

建物超寿命化支援企業の  
株式会社シゲル・コーポレイションが  
毎月発行する瓦版です

★当社が協賛するBSNラジオ番組『石塚かおりのBrand new day』内にて  
内容リフレッシュして、引き続き当社ラジオCMオンエア中! (毎週火曜日7:15~8:54内)

★BSN TV朝の情報・報道番組『THE TIME』内にて  
当社お天気フィラーTVCM放映中! (毎週月曜日6時30分頃)

毎月掲載しておりました  
ことだま千絵さんの  
「ことだま」作品は、当社  
ホームページにお引越し  
しました。  
新着情報で作品を掲載中♪

私が以前訪れた  
品川の水族館にて



2024年は辰年!  
昇龍のように  
上昇・発展する年となりますように

### こんにちは【建物超寿命化支援企業】

株式会社シゲル・コーポレイション社長の増村文武です。  
いよいよ本年も残り僅かとなりました。2023年、当社にとっても私個人にとっても、たくさんの素晴らしいご縁をいただきました。このご縁そしてお会いできたすべての皆様に感謝の気持ちでいっぱいです。

さて、年末年始は開運祈願のために寺社仏閣に出かける機会が多い時期ですね。年末ジャンボ宝くじに夢をのせていらっしゃる方も多いのではないでしょうか?最近、脳科学者 中野信子さん著『科学がつきとめた運のいい人』を読みました。本著によれば運は100%自分次第、運がずっといい人には科学的根拠があるそうです。前向きに幸運を掴む行動を起こしたくなるお薦めの一冊でした♦  
そして、本通信裏面にて連載を続けてまいりましたシネマコラムも、本号を持って、ついに紹介作品200本を突破しました。いつもご愛読を頂きまして重ねて感謝を申し上げます。来たる2024年も有益な情報発信と楽しい紙面を目指します。  
どうぞよろしくお願ひいたします(^^♪

## 今月のトピックス

- I. 日新工業株式会社 様 社内研修
- II. アロン店別管理士会を実施

## I. 日新工業株式会社 様 営業社内研修 開催

12月2日(土) 日新工業(株) 成田様より、新工法の加熱型改質アスファルト塗膜防水工法アスリード工法について研修を行っていただきました。超耐久ルーフィング(アスリードルーフ)と、高耐久改質アスファルト塗膜防水材(アスリードコート)を組合せた、非常に耐久性が高くかつ工期短縮型の新しいアスファルト防水工法です。



### アスリードコート…

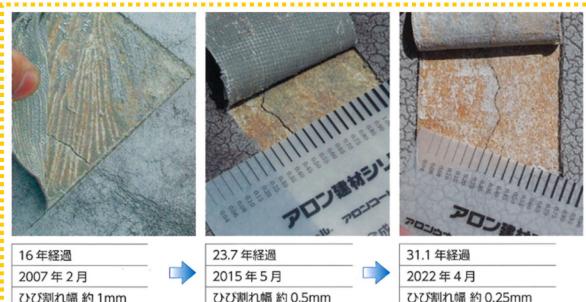
熱工法に使用する防水工事用改質アスファルトでありながら、ウレタン塗膜防水材に匹敵する物性を有する加熱型高耐久改質アスファルト塗膜防水材です。

立上り端末処理方法は「アスリードコート+補強布」の組み合わせにより、曲線部等特殊形状の立上りにおいても水密性が向上しました。  
高い物性や耐久性により、従来の「押え金物+シール材処理」同等以上の耐久性・水密性が確保されます。

### アスリードルーフ…

厚さ1.7mm 高伸長・高強度を実現した高機能改質アスファルトルーフィングです。高い性能により、押さえ工法では単層張り工法も可能となりました。

## II. アロン店別管理士会を実施



12月7日(木)当社にて、アロン店別管理士会を開催致しました。

アロン化成株式会社 長谷川様、伊勢様、株式会社トーシン 古川様にお越しいただき、お客様への提案力強化のための定例ミーティングを実施しました。

また、2成分形アクリルゴム系屋根用防水材アロンコートSQ工法について、施工後30年経過した防水層の耐久性調査結果報告の情報共有をいたしました。アロンコートSQは実績も豊富で、30年以上経過した防水塗膜についても劣化が少なく防水性能が維持されていることが、実際の塗膜の切り取り分析調査により実証されております。



# 荻昌弘さんを愛してやまない 俺ちゃん的シネマコラム

★今月の俺ちゃんイラスト  
『クリスマスツリー&ニャンコ』



## 連載第68回 今月のテーマ 『強運は自分次第』

自称、シゲル・コーポレーション内で一番の映画好き、増村文武です。

本号第68回目となる当コラム連載を持ちまして、紹介映画作品が**200本**を突破いたしました~

毎回テーマを勝手に決めた中で、私がインスピアされた選りすぐりの3本の御紹介を開始したのは2018年3月より。振り返れば、第1回目のテーマは『カセットテープ』そして第1本目にご紹介した作品は『ガーディアンズ・オブ・ギャラクシー』でした♪ 本号を御愛読の皆様から徐々に反響をいただけようになって感じたのは、映画好きな皆さんが私の周りにもじつにたくさんいらっしゃるということでした😊 映画批評に添える形で続けてきた挿絵のイラストも、なんとか続けてこれました◎ これからも俺ちゃん的な偏り満載で、3分で読める映画批評を続けてまいります。どうぞ宜しくお願いいたします✿

さて、節目となる本号第68回目のテーマはやはり『強運は自分次第』運にまつわり私がインスピアされた選りすぐりの3本を、今回も変わらぬ形でご紹介いたします！



### ■No.199『スラムドッグ\$ミリオネア(2008年 イギリス映画)』

舞台はインド 一攫千金を狙える実存の人気クイズTV番組に出場したスラム街育ちの青年が、最後の最後に勝利を勝ち取るまでの物語を描いた快作♦️ インドの大都市ムンバイで生まれ、幼くして両親を亡くした主人公の青年ジャマールは、兄とともに逞しく育っています 幼少期に同じ境遇で知り合い生き別れた少女ラティカと再会するため、ジャマールはインドの人気番組『コウン・バネーガー・カロールパティ』に出演します 幼少期の辛く切ない経験からすべて答えを導き出し、前人未踏の第8問目までクリアしますが、番組側は無学の青年に不審を抱き、翌日夜に控えた最終問題収録前に彼を警察に引き渡してしまいます… 最終問題はまさに彼にとって運試しな一問となりますが、お金ではない愛のために運を自ら掴み取る主人公の強い思いを通して、インドの文化、光と闇など多くのものを我々観る側も学ぶことになります♀️ 監督は本コラム第62回目で紹介した『127時間』のダニー・ボイル 第81回アカデミー賞作品賞他8部門を受賞♦️ インドパワーを体感できる1本

### ■No.200『フォレスト・ガンプ一期一会(1994年 アメリカ映画)』

純真無垢なトム・ハンクス演じる主人公フォレスト・ガンプの半生における、人との出会いが持たらした数々の運命的なイベントを、自らの回想形式で描いた本作♪ 燐然と輝く映画史に残る1本ですね№『バック・トゥ・ザ・フューチャー』と共に、ロバート・ゼメキス監督作品群では、双璧の最高傑作に間違いないでしょう✿ 映画らしさの見本、映画のエッセンスがすべてが詰まっています ガンプの半生は1950年代から80年代に重なり、その当時の著名人とのコラボも織り交ぜながら、現代アメリカ史の教科書のような映画もあります□ 本作が描くザ・アメリカ～って感じの頃の時代の全ての人や物が、今より彩りよく魅力的に見えるのはなぜ？ またハンクスの語り部としての英語は基本英語の勉強に最適かも♀️ ガンプの人並外れた健脚がもたらした様々なご縁は、自身の個性を授かり物として受け入れ、人をねたまずにまっすぐ生きることが最強の運を呼び込める教えてくれますね♦️ ハンクス主演の作品群の中で、私的には本作がNo.1♪

### ■No.201『10億分の1の男(2001年 スペイン映画)』

相手の“運”を奪うことができる能力者通しの抗争を描いた、一癖も二癖もあるスペイン製のサスペンス・スリラー↓ 主人のトマスは、銀行強盗で逃走中に飛行機の墜落事故に遭遇しますが、数百人いた搭乗者の中で奇跡的に1人生き残ります いっぽうもう一人の主人公フェデリコは、幼い頃大地震で生き埋めのところを人里離れた山岳地帯で数十年カジノ施設を経営する老紳士のサムに助けられます サムは人の運を奪える能力者で、フェデリコもその特殊な能力を彼から授かりますが、彼のもとを去ろうとしたのがきっかけでその能力を奪われ、瀕死の暴行を受けて追放されます💀 フェデリコはサムへの復讐を果たすために、強運の持ち主であるトマスを探し出し、トマスに危険な運試しのゲームを繰り返し強要させることで、最終的なサムとのロシアン・ルーレットによる対決に導かせようと画策します… 目隠しのまま木に激突しないで森林地帯を最後まで走らせるゲームなど、ハラハラな運試しは新感覚のスリラー◎ なんといってもサム役を演じる名優マックス・フォン・シードのオーラ感！ 絶妙極まるキャストで、彼が演じていることで作品の深みが倍増♦️

もし御興味が沸いてきましたら、皆様もぜひ一度御鑑賞を (^\_-)-☆

